



Thunderbird

【設定変更編】

上田ケーブルビジョン

はじめに

メール設定前に【設定項目表】を準備し
【メールアドレス】と【パスワード】をご確認ください

設定項目表

様のご契約内容は以下の通りです

■ご契約者情報			
お客様氏名		電話番号	
お客様住所			
お客様番号			

■メール設定情報			
メールアドレス (アカウント)	*****@ueda. ne. jp		
パスワード			
POP3サーバ		SMTPサーバ	
メール安心バック		その他オプション	

設定はSTEP12 まであります

Thunderbirdを起動

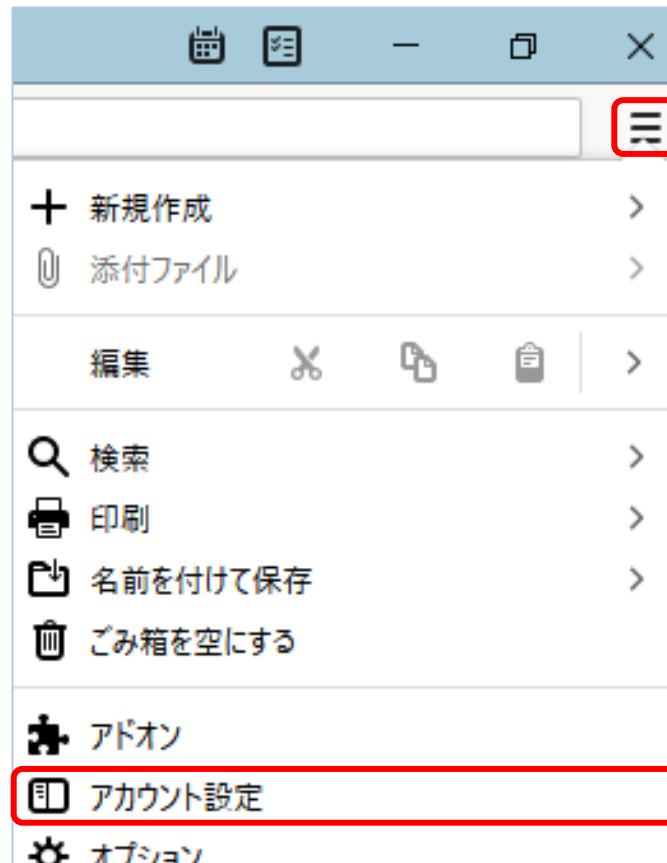


※作業はパソコンをインターネットに接続した状態で行ってください

マニュアル作成時の確認環境
Mozilla Thunderbird 78.10.2 (64 ビット)

STEP 2/12

画面右上の [☰メニュー] - [アカウント設定] をクリック



表を参照し、各項目を変更します

① **@ueda.ne.jp** アカウント設定 - <@ueda.ne.jp>

② アカウント名(N): UCVのメール

③ 既定の差出人情報
このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。

名前(N): 上田 太郎

メールアドレス(E): @ueda.ne.jp

返信先 (Reply-to)(R): 受信者からの返信を受け取るアドレス

組織 (Organization)(O):

署名編集(X): HTML 形式で記述する (例: 太字、改行は
) (L)

ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I):

メッセージに vCard を添付する(V) vCard を編集(D)...

送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する(D): list@example.com, *@example.com

送信 (SMTP) サーバ(L): @ueda.ne.jp - mbox.ueda.ne.jp (既定) SMTP サーバを編集(D)...

差出人情報を管理(M)...

項目	入力内容
アカウント名	このアカウントを表す名前を入力 例:UCVのメール
名前	送信者として 相手に通知したい名前を入力
メールアドレス	『メールアドレス』を入力

サーバー設定をクリックし、設定内容を入力

① **サーバー設定**

送信控えと特別なフォルダー
編集とアドレス入力
迷惑メール
ディスク領域
エンドツーエンド暗号化
開封確認

②

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名(S): ポート(P): 既定値: 995

ユーザー名(N):

セキュリティ設定

接続の保護(U):

認証方式(I):

サーバー設定

新着メッセージがないが起動時に確認する(C)

新着メッセージがないが(Y) 分ごとに確認する

新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

ハッダーのみ取得する(E)

ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)

ダウンロードしてから(O) 日以上経過したメッセージは削除する

ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)

メッセージの保存

終了時にごみ箱を空にする(X)

メッセージの格納形式(I):

メッセージの保存先:

項目	入力内容	
サーバー設定	サーバー名	mbox.ueda.ne.jp
	ポート	995
	ユーザー名	メールアドレス
	接続の保護	SSL/TLS
	認証方式	通常のパスワード認証

上記設定で接続できない場合はこちらの値を入力してください

項目	入力内容	
サーバー設定	サーバー名	mbox.ueda.ne.jp
	ポート	110
	ユーザー名	メールアドレス
	接続の保護	なし
	認証方式	通常のパスワード認証

※非推奨の設定値です。
接続が暗号化されないため、**メールの安全性が保証されません**

[送信(SMTP)サーバー]を選択し、リストから設定を変更するサーバーを選択し、[編集]をクリック

送信 (SMTP) サーバーの設定

複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバーをこのリストから選択できます。[既定のサーバーを使用する]を選択すると、このリストの既定のサーバーを使用します。

① 送信 (SMTP) サーバー

② - mbox.ueda.ne.jp (既定)

③ 編集(E)...

追加(D)...

削除(M)

既定値に設定(I)

選択したサーバーの詳細:

説明: <なし>

サーバー名: mbox.ueda.ne.jp

ポート: 465

ユーザー名: [redacted]@ueda.ne.jp

認証方式: 通常のパスワード認証

接続の保護: SSL/TLS

送信(SMTP)サーバーの内容を入力

送信 (SMTP) サーバー ×

設定

説明(D):

サーバー名(S):

ポート番号(P): 既定値: 465

セキュリティと認証

接続の保護(N): ▼

認証方式(I): ▼

ユーザー名(M):

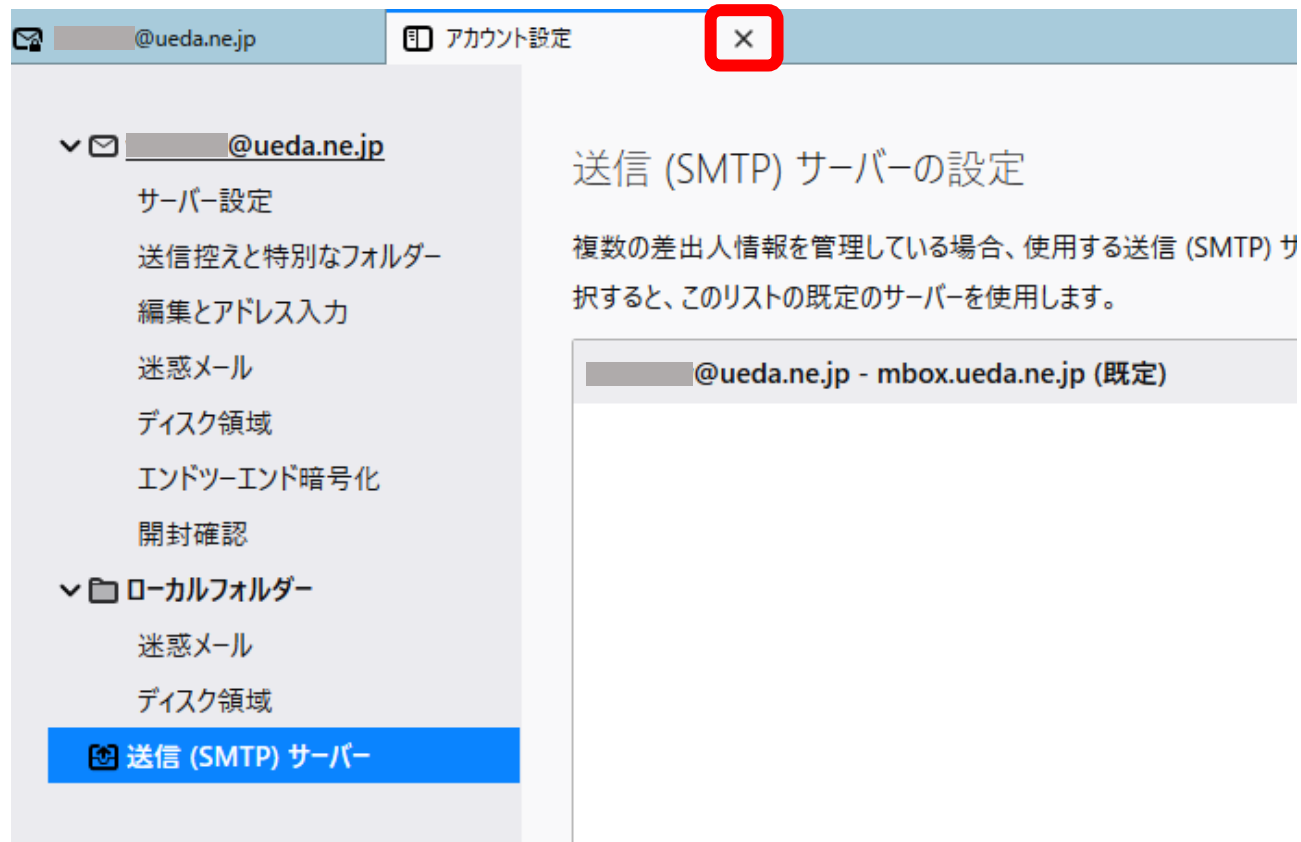
項目	入力内容	
送信サーバー	説明	この送信サーバの表示名を入力
	サーバー名	mbox.ueda.ne.jp
	ポート	465
	接続の保護	SSL/TLS
	認証方式	通常のパスワード認証
	メールアドレス	メールアドレス

上記設定で接続できない場合はこちらの値を入力してください

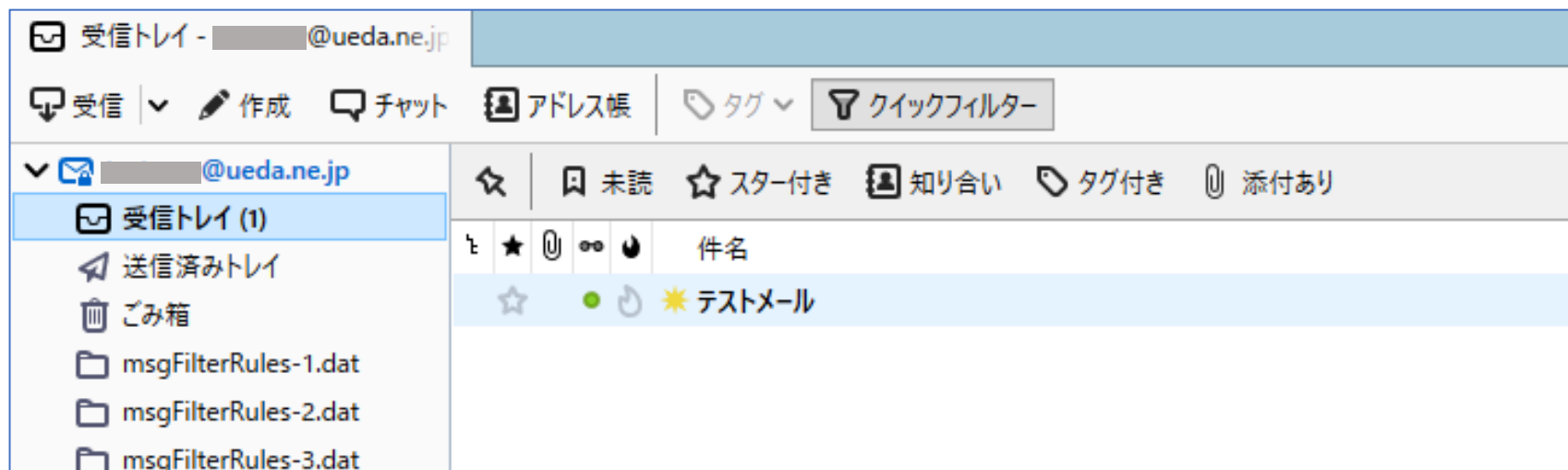
項目	入力内容	
送信サーバー	説明	この送信サーバの表示名を入力
	サーバー名	mbox.ueda.ne.jp
	ポート	587
	接続の保護	なし
	認証方式	通常のパスワード認証
	メールアドレス	メールアドレス

※非推奨の設定値です。
接続が暗号化されないため、**メールの安全性が保証されません**

[送信(SMTP)サーバーの設定]画面に戻り [タブを閉じる]をクリック



メールボックスに戻り、 Thunderbirdを再起動します



パスワード入力画面に以下の表を参照して 設定し、[OK]をクリック

	入力内容
~用の新しいパスワードを入力してください	メールのパスワードを入力
パスワードマネージャーにこのパスワードを保存する	送受信時にパスワード入力を省略したい場合はチェックする

@ueda.ne.jp のパスワードを入力してください

① mbox.ueda.ne.jp サーバーのユーザー- [redacted] @ueda.ne.jp のパスワードを入力してください:

●●●●●●●●●●

パスワードマネージャーにこのパスワードを保存する。

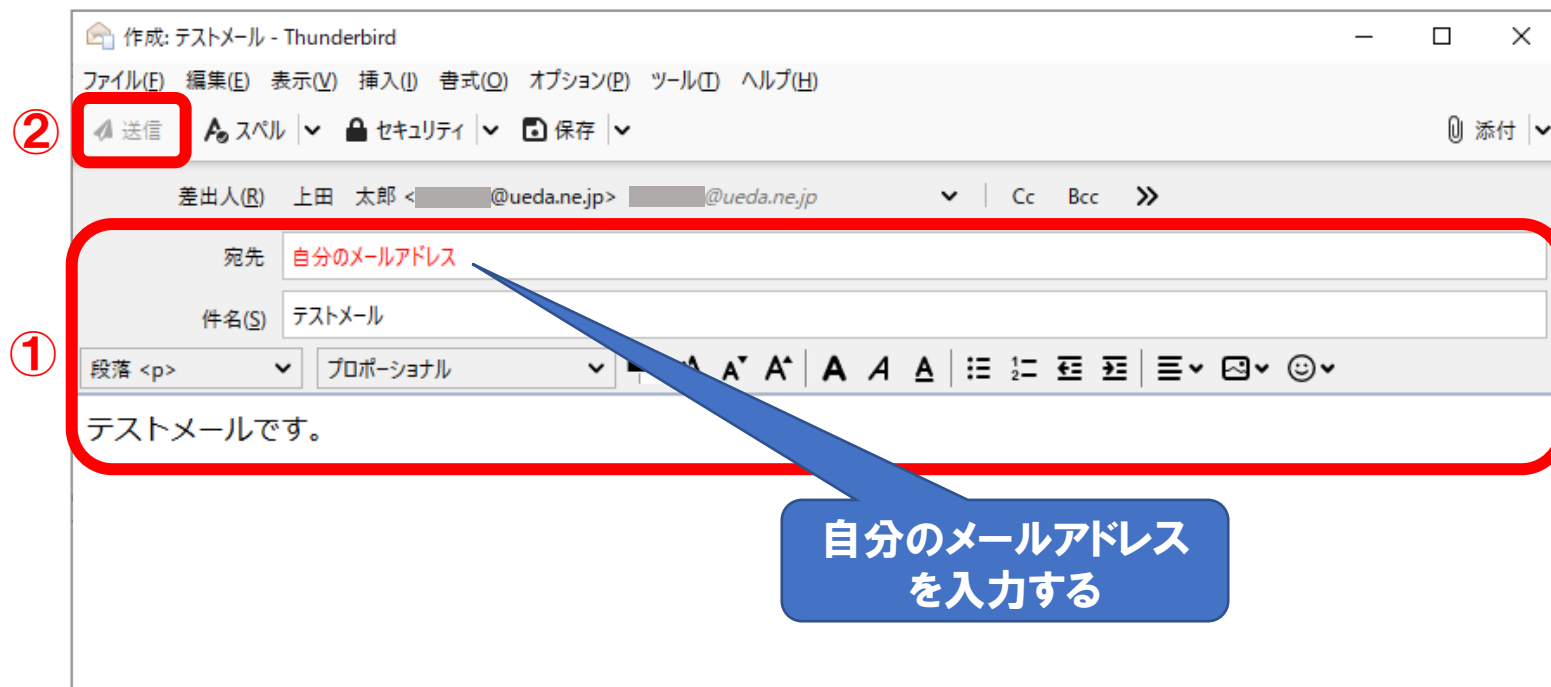
OK キャンセル

テストメールを送信

画面左上の [作成] をクリック



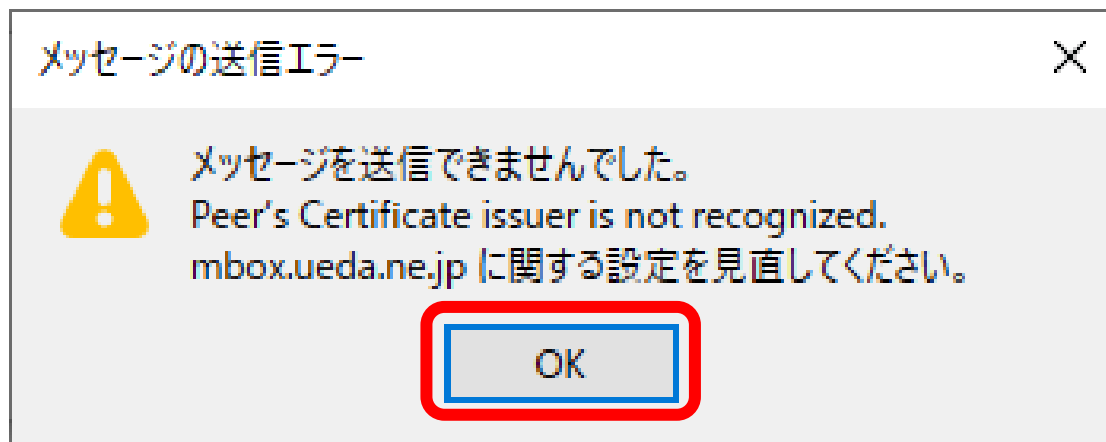
宛先 / 件名 / 本文を入力し [送信] をクリック



注意

メッセージの送信エラーが表示された場合

[OK] をクリックし 15ページに進みます



注意

セキュリティ例外を承認する

セキュリティ例外の追加

Thunderbird が例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。

① 下記の値であることを確認する の公開サイトがこの操作を求めることはありません。

URL:

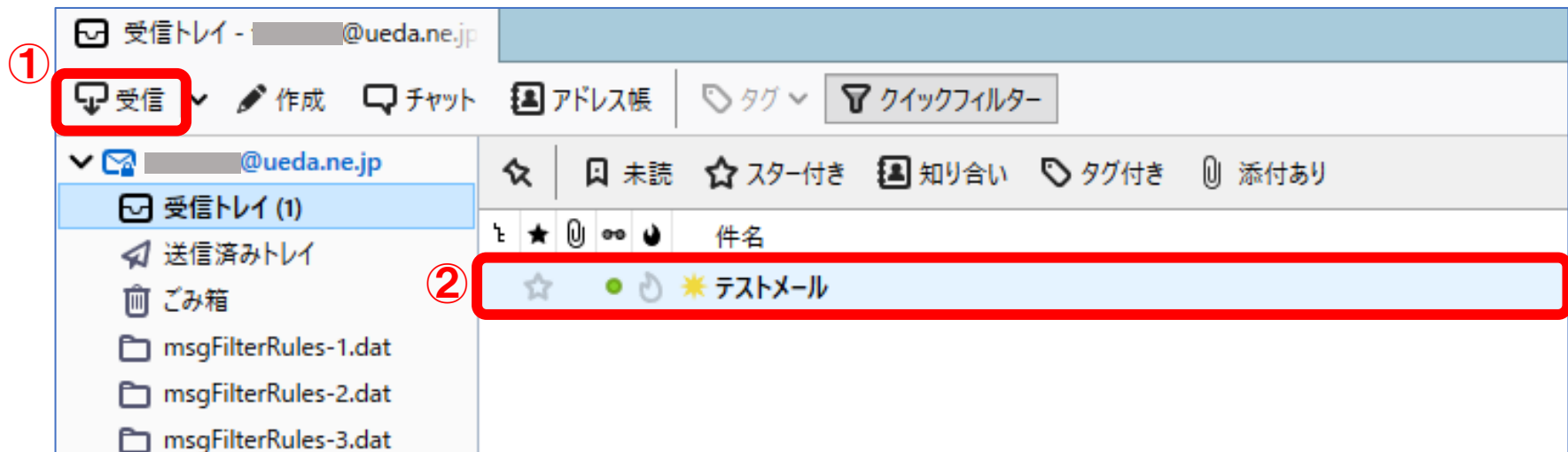
このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を確認できません。

不明な証明書です
安全な署名を使っている信頼できる認証局が発行されたものとして検証されていないため、このサイトの証明書は信頼されません。

② チェックがついていることを確認 次回以降にもこの例外を有効にする(P)

③ クリックする

[受信] をクリックしテストメールを受信できれば**設定完了**です



注意

セキュリティ例外を承認する

セキュリティ例外の追加

Thunderbird が例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。

① 下記の値であることを確認する の公開サイトがこの操作を求めることはありません。

URL: 証明書を取得(G)

このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を確認できません。 表示(V)...

不明な証明書です

安全な署名を使っている信頼できる認証局が発行されたものとして検証されていないため、このサイトの証明書は信頼されません。

次回以降にもこの例外を有効にする(P) ③ クリックする

セキュリティ例外を承認(C) キャンセル

② チェックがついていることを確認